

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

6級 (A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけない。

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20)

- 1 山のつつじが燃えるように赤い。
2 小鳥が枝から枝へ飛び移る。
3 雨上がりに大きなじが現れた。
4 ガラスの容器にジャムを入れる。
5 略図をかって道順を教える。
6 久しぶりに家族で旅行をする。
7 水玉もよりの布でふくろを作る。
8 複雑なパズルがやっと解けた。
9 算数の授業で平均の求め方を習う。
10 句読点に気をつけて音読する。
11 主人公の正義感に心を打たれた。
12 植物が成長する条件を調べる。
13 こまっている友達に力を貸す。
14 電気工事のため三時間、停電した。
15 展覧会に個性豊かな作品がならぶ。
16 外務大臣が国際会議に出席する。
17 犯罪のない安全な社会を築く。
18 接戦の末にチャンピオンを破った。
19 マラソン選手の額にあせが光る。
20 旅は道連れ世は情け

(二) 次の——線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で書きなさい。(10)

- 〈例〉投ボールをナゲル。 投げる
1 任 インコの世話を弟にマカセル。
2 迷 初めて来た場所で道にマヨウ。
3 易 ヤサシイ問題から取りかかる。
4 過 あっという間に時間がスギル。
5 耕 農地を機械でタガヤス。

(三) 次の漢字の部首名と部首を書きなさい。部首名は、後の□から選んで記号で答えなさい。(10)

- 〈例〉花・茶 (ア) (サ)
枝・検 (1) (2)
額・順 (3) (4)
序・康 (5) (6)
関・開 (7) (8)
墓・堂 (9) (10)

Table with 2 columns: Kanji and部首名. Rows include: アくさかんむり イまだれ, ウつち エくにかまえ, オのぎへん カやまいだれ, キおおがい クきへん, ケもんがまえ コこがい

(四) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10)

- 〈例〉投 (5) (7)
何画目 総画数
罪 (1) (2)
武 (3) (4)
際 (5) (6)
豊 (7) (8)
能 (9) (10)

(五) 漢字を二字組み合わせたじゆく語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。(20)

- ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。(例:上下)
イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。(例:森林)
ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。(例:海水)
エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。(例:消火)
次のじゆく語は、右のア〜エのどれにあたるか、記号で答えなさい。

- 1 昼夜 6 製造
2 悲報 7 新旧
3 採血 8 受賞
4 救助 9 急増
5 鉱山 10 開演

6級

(A)

(六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。

- 1 サイ出 発
- 2 住民ゼイ
- 3 ヒ 売 品
- 4 芸ジュツ的
- 5 リク海空
- 6 習カ ン 化
- 7 木 健 室
- 8 好成セキ
- 9 調 サ 官
- 10 無所ゾク

(20)

2×10

(七) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)と、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。□の中のひらがなは一度だけ使

対義語

- 回答 — (1) 問
- 応用 — (2) 本
- 合唱 — (3) 唱
- 求人 — 求 (4)
- 子孫 — 先 (5)

き・しつ・しよく・ぞ・どく

類義語

- 中止 — 中 (6)
- 火事 — 火 (7)
- 用意 — 準 (8)
- 運送 — (9) 送
- 刊行 — 出 (10)

さい・だん・ばん・び・ゆ

(20)

2×10

(八) 上の読みの漢字を□の中から選

カ	(1) 能・定 (2)
(3) 説	
エイ	(4) 星・(5) 続
(6) 会話	

(12)

2×6

(九) 漢字の読みには音と訓があります。次のじゅく語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア、エの記号で答えなさい。

ア音と音	イ音と訓
ウ訓と訓	エ訓と音

- 1 桜草
- 2 出張
- 3 粉薬
- 4 両足
- 5 編集
- 6 枝葉
- 7 厚地
- 8 県境
- 9 支店
- 10 書留

(20)

2×10

(十) 次の—線のカタカナを漢字になおしなさい。

- 1 自分の住む町の歴史シに関心を持つ。
- 2 母は高校で音楽の教シをしている。
- 3 **キ**則正しい生活を心がける。
- 4 電話は十九世**キ**に発明された。
- 5 交通事故の件数が**へ**っている。
- 6 広島から東京を**へ**て秋田に向かう。
- 7 歯みがきをして虫歯を予**ボウ**する。
- 8 日本の**ボウ**易の相手国を調べる。
- 9 昨夜は**ボウ**風がふきあれた。

(18)

2×9

(十一) 次の—線のカタカナを漢字になおしなさい。

- 1 あゆが川の流レに**サカ**らって泳ぐ。
- 2 雨の**イキオ**いがさらに強まる。
- 3 見わたす**カギ**リ水田が広がる。
- 4 旅先の駅で名物の**ベントウ**を買う。
- 5 **セイケツ**なハンカチで手をふく。
- 6 妹は**ムチュウ**で絵本を読んでいる。
- 7 ねる前に戸じまりを**タシ**かめる。
- 8 兄弟げんかの**ゲンイン**を父に話す。
- 9 努力を重ねて試験に**ゴウカク**した。
- 10 凶工室は**コウシャ**の一階にある。
- 11 二つの三角形の面積を**クラ**べる。
- 12 正しい答えを選んで丸で**カコ**む。
- 13 先生の**シドウ**でマット運動を行う。
- 14 打席に立ってバットを**カマ**える。
- 15 ラジオの時報が正午を**ツ**げる。
- 16 工事のため通行が**キンシ**された。
- 17 広い牧場で羊を**シイク**する。
- 18 地域の**デントウ**芸能を受けつく。
- 19 有名な寺の**ブツゾウ**が公開される。
- 20 **アマ**リ物には福がある。

(40)

2×20

氏名

Blank box for name entry.